

津久戸

平成29年4月28日

5月号 新宿区立津久戸小学校

日々成長する子どもたち

副校長 内藤 徳子

入学・進級からひと月が過ぎ、新しく芝生になった校庭には、子どもたちの喜びに満ちた笑顔と元気な笑い声があふれています。ご家庭や地域でも少し背伸びをしたような表情に思わず目を細める場面がたくさん見られるのではないのでしょうか。

先日、1、2年生による「学校探検」がありました。いくつかのグループに分かれて、2年生が1年生を連れて歩き、一つ一つの部屋で丁寧に説明をして回ります。1年生は目をキラキラさせながら説明を聞き、2年生は、しゃんと背筋を伸ばして説明をします。2年生は、事前にあちこちに取材に出かけ、しっかりと下調べをして「学校探検」に臨んでいるのです。取材先では、その部屋は何をやるか、どんな注意や約束があるのかということを確認し、メモを取り、1年生にいかにかわりやすく説明するかを考えて準備していきました。昨年は案内してもらった立場だった2年生が、なんて堂々と凛々しく1年生をリードしていることでしょう。このような日常の学習の中でも、子どもたちの進級の喜びが、大きな成長へとつながっているのを感じます。子どもたちの日々の成長には、実に目をみはるばかりです。

さて、5月27日は運動会です。人工芝の校庭での初めての開催です。毎年発行している「つくど文集」の中から運動会に関連する俳句を紹介します。

「運動会 春一番の 大決闘」

「徒競走 春風とともに テープ切る」

いずれも運動会への期待や意気込みが感じられます。大きな行事への取り組みが、また子どもたちを大きく成長させます。連休が明けると、どの学年も運動会の練習が始まります。校庭から音楽や笛の音が聞こえてくると、思わず練習をのぞきに行きたくなり、ひたすら本番が楽しみになります。ご家庭でもぜひ練習の様子をお子さんと話してみてください。作り上げていく過程を知ると、本番でより大きな感動に出会えることと思います。

安全第一に取り組んでまいります。お子さんの健康管理には十分ご注意ください。そして当日の競技・演技に大いにご期待ください。

今年度の教育計画について

教務主任

本校の教育目標の重点は、「たくましい心もち、体をきたえる子ども」です。体力を培い、健やかな体をつくるために、新宿ギネスを活用して運動に親しむこと、朝の時間に行う運動日の設定、体育の授業時数の増加、PTA・地域協働学校と連携しての朝元気など様々な活動を行っています。

6月には新たな試みとして、広い外堀グラウンドでスポーツテストを行う「スポーツ遠足（5・6年）」を実施します。

さらに、オリンピック・パラリンピックを契機とした教育の推進として、障害者スポーツの体験やオリンピック・パラリンピック選手・関係者の講演会を行う予定です。

また、今年度の研究は「学校図書館教育」の充実を図るために、以下のようなテーマですすめていきます。

「主体的・対話的な深い学び」を実現するための授業づくり～各教科での学校図書館の活用～

本年度も本校の教育活動へのより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



5月の生活目標

『人の気持ちを大切にしよう』

- ◇元気よくあいさつをしよう。
- ◇他の学年の人ともなかよく遊ぼう。
- ◇協力して活動しよう。
- ◇言葉づかいをきちんとしよう。

1学期がはじまり一ヶ月がたちました。子どもたちも新しい生活に慣れてきたところです。4月に今年度初めての避難訓練をしました。全児童が緊張感をもって取り組むことができ、良いスタートをきることができました。本当の災害が起きたときに、自分の命を守ることができるようこれからの訓練も真剣に取り組んでほしいです。

5月は、きょうだい学年での清掃や遊び、運動会に向けた練習など様々な活動を通して友達同士の関係が広がっていきます。お互いを思いやり、協力し合う関係になれるといいですね。

そのためにも、気持ちの良いあいさつができるようになってほしいと思います。あいさつは心のリボン。そこから人と人とのつながりが始まります。気持ちの良いあいさつをするために3つのポイントがあります。

- ①『笑顔で』
- ②『相手の目を見て』
- ③『元気にはっきりと』



こんなあいさつが増えると津久戸小学校がますます明るく楽しい学校になるでしょう。がんばりましょう。

(生活指導部)